

# マチミチstudy現地勉強会 in四日市 三重県内のウォークブルの取組概要

# 三重県の概況

## 日本の真ん中 三重

○総人口 (令和6年10月1日)

171.1万人 (全国 22位 / 47都道府県)

○面積

5,777 km<sup>2</sup> (全国 25位 / 47都道府県)



三重のNo.1 (全国第1位)



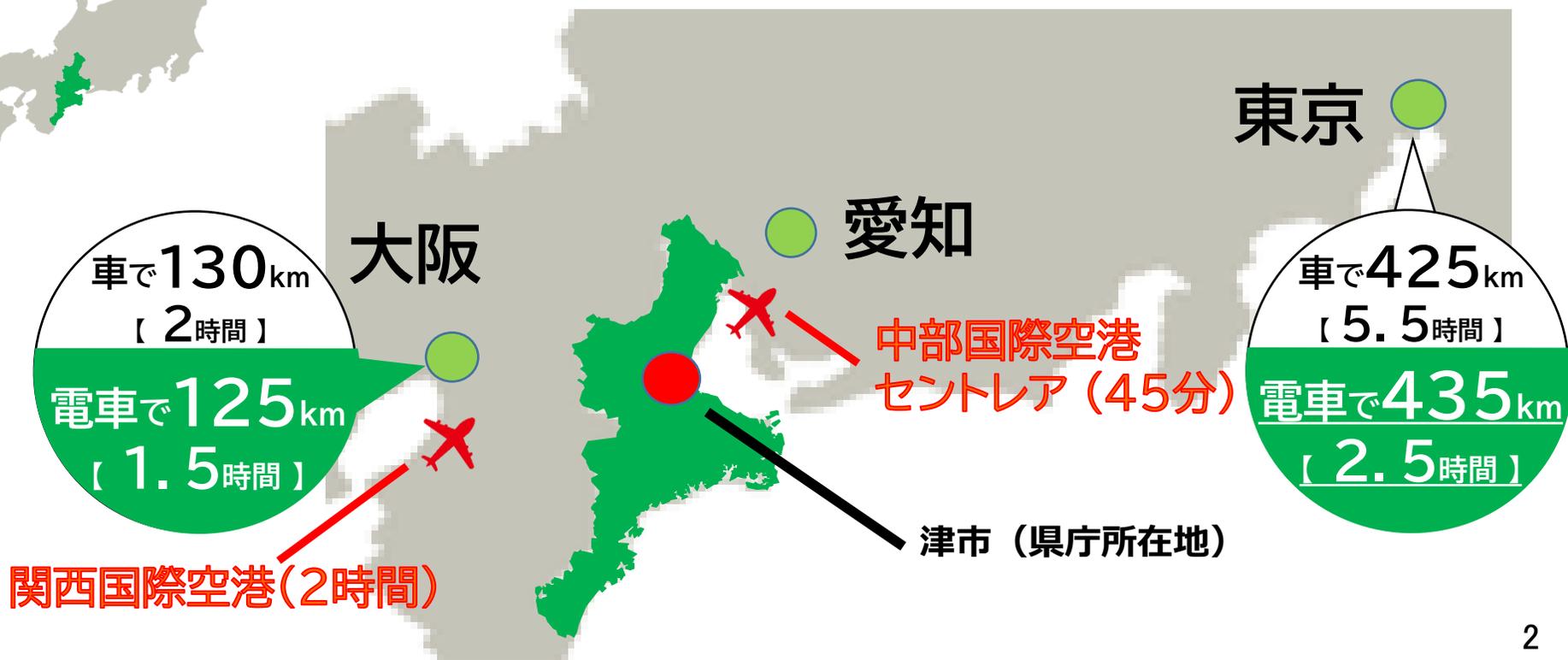
○都道府県別 経済的豊かさ

○半導体産業の製造品出荷額

【出典】国土交通省「企業等の東京一極集中に関する懇話会とりまとめ」(令和3年1月)

○ばらのり(養殖)の生産量

○あおさ、かぶせ茶の生産量



# 三重県の概況

- ・リアス海岸など**美しい自然**、
- ・伊勢神宮をはじめとした**豊かな歴史・文化**
- ・松阪牛、伊勢えびなど美しい風土に育まれた**豊かな食**



# 三重県内のウォークابل推進都市



## 11市町がウォークابل推進都市

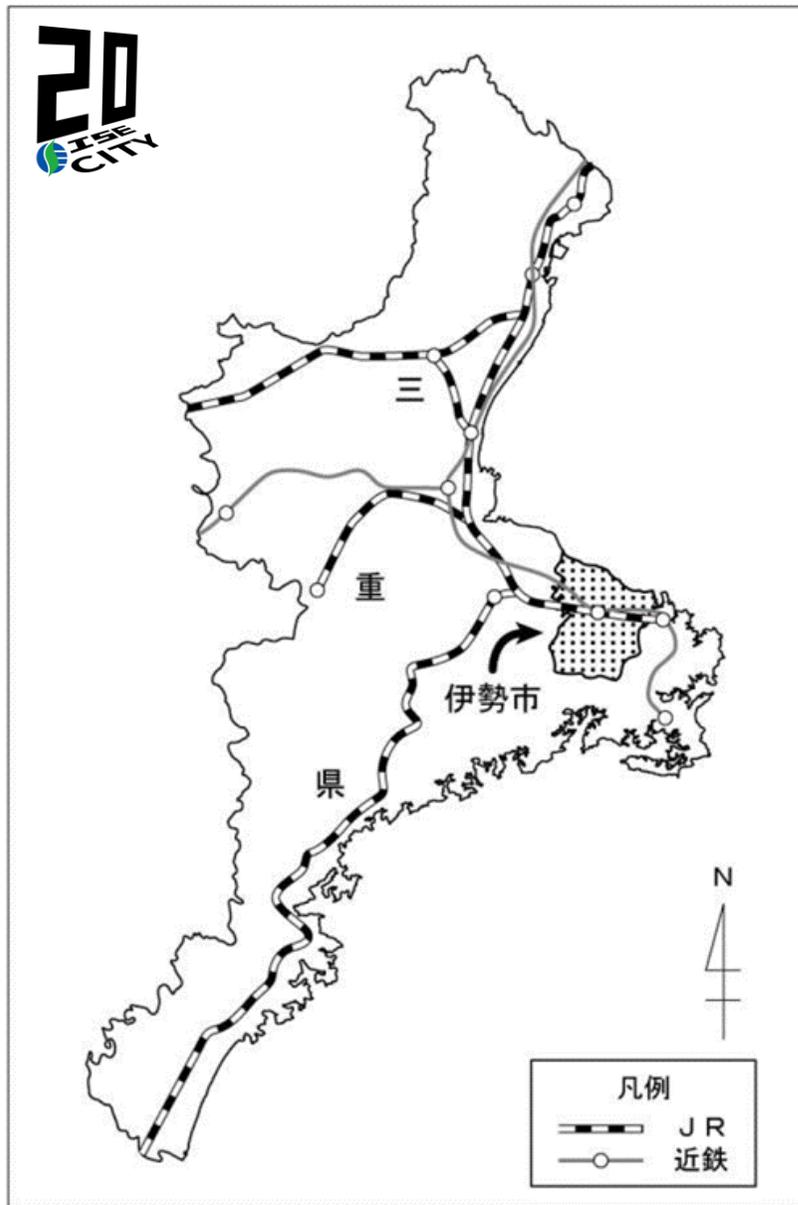
桑名市、朝日町、四日市市、鈴鹿市、  
亀山市、津市、名張市、明和町、  
松阪市、伊勢市、熊野市（、三重県）

# 三重県内のウォークابل事業 実施箇所



そのうち…  
四日市市、伊勢市、熊野市で  
まちなかウォークابل推進事業を実施中

そのほか…  
四日市市と津市で官民連携のまちづくり  
を実施中



## 伊勢市の概要

市制施行：平成17年11月1日  
伊勢市・二見町・小俣町・御園村が合併し、  
新しい「伊勢市」が誕生

市域面積：208.37 km<sup>2</sup>

人口：115,838人（令和7年11月末現在）

世帯数：55,347 世帯（令和7年10月末現在）

ウォーカブル推進都市：令和2年度から



# 事例①

# 伊勢市中心市街地活性化区域地区 伊勢市



年間約800万人が参拝する神宮を中心に「日本人の心のふるさと」と親しまれてきた国内屈指の観光地。内宮エリアに観光客が集中する傾向がみられるが、伊勢市駅や外宮を中心とした市街地エリアや名勝二見浦を有する二見エリア等歴史文化に基づく魅力ある観光エリアが点在。

## 内宮エリア

- ✓ 内宮、そして内宮ご鎮座の鳥居前町として発展してきた観光拠点。飲食店や土産物店が集中するエリア
- ✓ 景観重点地区として統一感あるまちなみを形成している



神宮



おはらい町

## 二見エリア

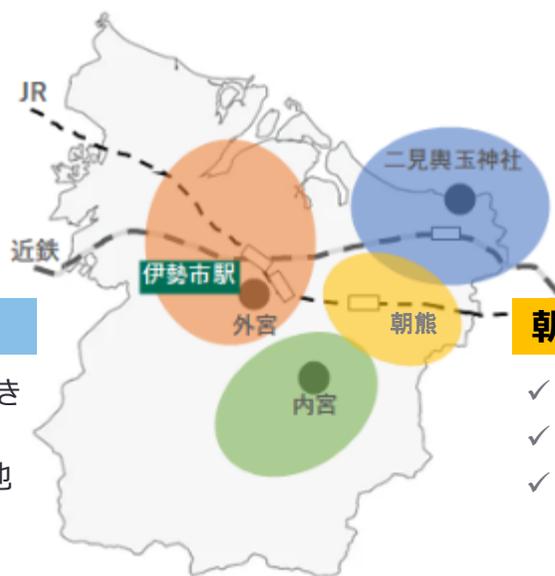
- ✓ 神宮参拝前に訪れる禊・浜参宮の地として親しまれてきた二見興玉神社・夫婦岩・旅館街を中心とするエリア
- ✓ 二見浦は景勝地として親しまれている国の名勝指定地



二見興玉神社



大注連縄張神事



## 外宮エリア

- ✓ 外宮前鳥居前まちとして発展してきた歴史あるエリア
- ✓ 観光施設や伊勢市駅などの交通結節点が集まる都市活動の拠点となる市街地ゾーン。



伊勢市駅



外宮前・外宮参道

## 朝熊エリア

- ✓ 国指定有形文化財である朝熊岳金剛證寺のあるエリア。
- ✓ 山上から伊勢志摩を一望できるビュースポット
- ✓ 「天空のポスト」と称される真っ赤なポストはフォトスポットとして人気



朝熊山からの眺望



天空のポスト



## 都市再生整備計画（事業）の経緯

- ◆都市再生整備計画事業（R1）
  - 基幹事業：再開発事業周辺の道路整備等
  - 提案事業：商店街振興対策・空き家対策
- ◆都市構造再編集中支援事業（R2～R6）
  - 基幹事業：都市再生整備計画事業を引き継ぐ
  - 提案事業：商店街振興対策・空き家対策
- ◆まちなかウォーカブル推進事業（R7～R9）※事業実施中
  - 基幹事業：パークレット整備や公園再整備
  - 提案事業：商店街振興対策・空き家対策

伊勢市駅前の市街地再開発事業に合わせ周辺道路の利便性向上や、商店街通りの高質化、バリアフリーへの配慮など、道路を中心とした整備に加え、商店街のイベント等を支援するまちづくり会社への間接補助や住環境向上の空き家改修への補助など、ソフト面の取組も充実。

都市構造事業で整備した道路の一部で、令和6年度に実施したまちなかウォーカブル社会実験結果を踏まえ、令和7年度からパークレットの設置を進めていく。  
また、公園と民地の一体的な利用を図るため、都市公園の再整備と隣接する商店街所有地のオープン化を進めていく。

## 伊勢市中心市街地活性化区域地区まちなかウォーカブル推進事業(三重県伊勢市)

- ◆事業概要：公園の再整備やパークレットの整備等により、住環境を向上し中心市街地のかつての賑わいを再生する
- ◆事業主体：伊勢市
- ◆面積：153ha（滞在快適性等向上区域：20ha）
- ◆交付期間：令和7年度～令和9年度
- ◆全体事業費：127.2百万円
- ◆交付対象事業費：127.2百万円(国費交付限度額：63.6百万円)
- ◆国費率：50.0%



## まちなかウォーカブル推進事業

まちなかウォーカブル推進事業（社会実験 2 回目）



### ◆ 苦労した点

通りが「バエる」ような雰囲気づくりや、どのようなキャッチコピーで人を呼び込むか  
グループでも少人数でも居心地がよい休憩場所の創出

### ◆ 工夫した点

高校生プロジェクトと連携した子どもや子育て世代に向けたワークショップ  
夜間の雰囲気を演出するため投光器に代わるランタン等の設置

## まちなかウォークアブル推進事業

まちなかウォークアブル推進事業（高校生と連携したパークレットデザイン）



## ◆ 苦労した点

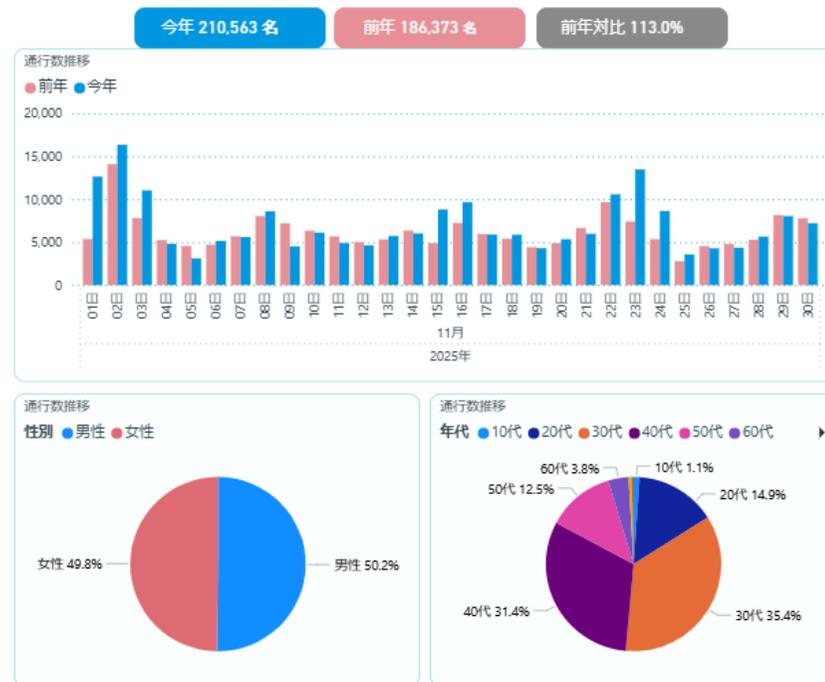
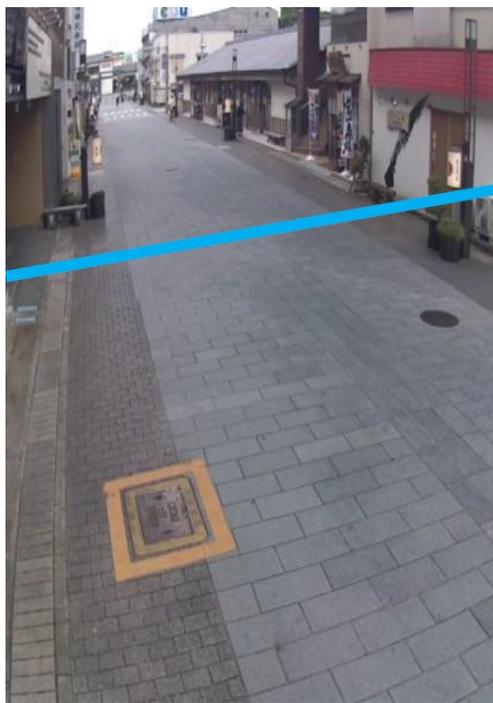
デザインを考える高校生に、取組のテーマやパークレットのコンセプトなどを共有すること  
高校生の自由な発想と商店街の考える管理しやすいデザインの調和

## ◆ 工夫した点

市内工業高校へプロジェクトとしてデザインの作成に携わってもらった  
高校生がデザインしたものを具現化することでステータスを感じ、商店街へ訪れるきっかけを作ること  
市内建築士にも参加してもらい実用性のあるデザインの作成

## まちなかウォークアブル推進事業

### 商店街等振興化対策事業（AIカメラによる商店街等通行量調査）



#### ◆ 苦労した点

プライバシーに対する懸念からカメラの設置に拒否反応を示す人もあり、防犯カメラでないことや、映像は記録されないことの説明など理解を得るのに苦慮した

#### ◆ 工夫した点

設置した商店街だけでなく広く一般でも活用できるように伊勢まちづくり株式会社ホームページでデータ公開した

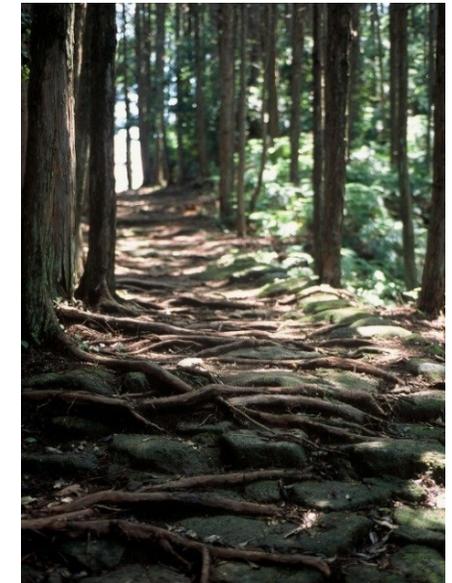
# 事例② 松本峠・花の窟地区 熊野市



## 熊野市の概要

市制施行：2005年11月1日  
 市域面積：373km<sup>2</sup>  
 人口：15,965人（R2国勢調査）  
 世帯数：7,751世帯（同上）  
 ウォークブル推進都市：令和2年度から

- ◆世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道（熊野古道伊勢路）」
- ◆300有余年の歴史を持つ「熊野大花火大会」



# 事例② 松本峠・花の窟地区 熊野市

【R4～事業実施中】

まちづくりウォーカブル推進事業 (R4～R8)

世界遺産に関する計画である、熊野古道アクションプログラムを策定しており、観光等地域資源活用支援型で実施  
 歩行の安全性や景観等を改善することでまちの魅力を高め、地域住民や観光客が集まる空間の整備を目指す  
 次期計画で今後もウォーカブルを続けていく予定

まつもととうげ・はなのいわや

## 松本峠・花の窟地区まちなかウォーカブル推進事業(三重県熊野市)

- ◆事業概要: 世界遺産「熊野古道 松本峠」出入口と「獅子岩」「花の窟」の中間地点に位置している本地区の活性化を図るため、高質空間形成施設(カラー舗装等)・滞在環境整備事業(日よけ設置)を実施する。
- ◆事業主体: 熊野市 ◆面積: 42.0ha (滞在快適性等向上区域 24.0ha) ◆交付期間: 令和4年度～令和8年度
- ◆全体事業費: 285百万円 ◆交付対象事業費: 278百万円(国費: 139.0百万円) ◆国費率: 50%



まつもととうげ・はなのいわや  
**松本峠・花の窟地区(三重県熊野市) 回遊ルート図**

- : 都市再生整備計画の区域
- : 都市機能誘導区域
- : 居住誘導区域
- : 滞在快適性等向上区域
- : 熊野古道
- : ■ 基幹事業
- : □ 提案事業
- (参考)  : ○ 関連事業



世界遺産熊野古道館



世界遺産「熊野古道 松本峠」



世界遺産「鬼ヶ城」



熊野古道おもてなし館



世界遺産「七里御浜」



世界遺産「花の窟」



世界遺産「獅子岩」



文化交流センター



JR熊野市駅



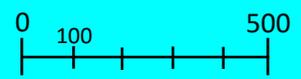
熊野市駅前特産品館



記念通り商店街振興組合直営ショップ



道の駅「熊野・花の窟」



# 事例② 松本峠・花の窟地区 熊野市

市道西川町獅子岩線（カラー舗装実施箇所の空家撤去）



## ◆苦勞した点

以前は店舗として営業しており、H9に道路拡張工事を行った際は立ち退きを拒否  
その後所有者の相続人を説得し協力を得ることができた

## ◆工夫した点

今後観光地に誘導するようにカラー舗装を実施し、歩いて観光できる空間を創出する

## 市道西川町獅子岩線（カラー舗装）



### ◆苦勞した点

世界遺産、文化遺産に調和する色合いの検討や景観面での配慮

### ◆工夫した点

熊野古道の風情に調和する色合いを目指した

舗装面は骨材に自然石を使用し、表面を洗い出しにすることで自然石の色や風合いを表現  
電線共同溝の実施により、防災、景観、歩行空間の整備を行った

# 事例③ 大門・丸之内地区 津市



## 津市の概要

市制施行 : 1889年【明治22年】  
 平成18年1月1日  
 10市町村の合併により誕生  
 市域面積 : 711.18km<sup>2</sup> (県域面積の約12%)  
 人口 : 266,237人 (R7.11.1現在)  
 世帯数 : 129,404世帯 (R7.11.1現在)  
 ウォーカブル推進都市 : 令和2年度から

## 交通アクセス



津IC



約1時間  
約2時間

名古屋  
大阪



津駅



約45分  
約85分

名古屋  
大阪



津なぎさまち

約45分

中部国際空港



▲日本三観音の1つ「津観音」



▲津市民のソウルフード①「うなぎ」



▲津市民のソウルフード②  
「はちみつまんじゅう」

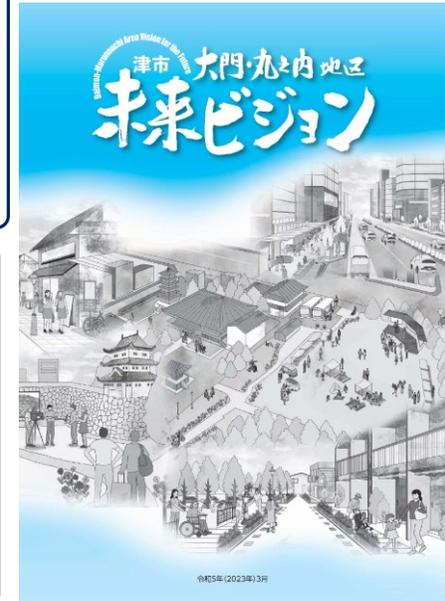
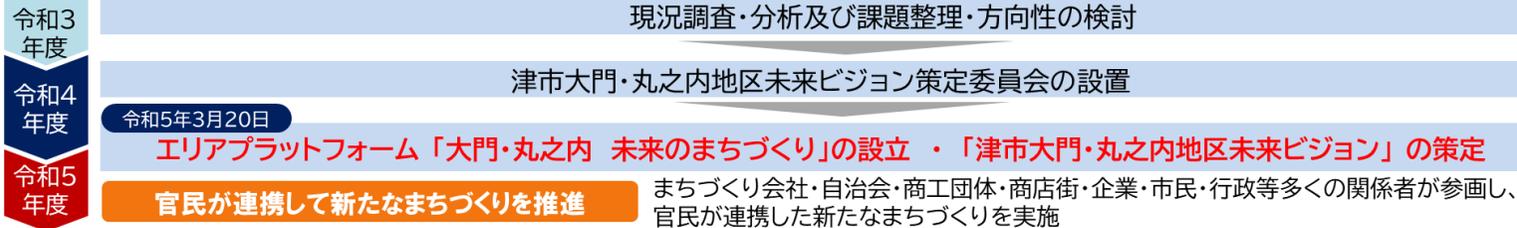
# 事例③ 大門・丸之内地区 津市

## -エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」の設立-

大門・丸之内地区では、官民の関係者が地区の特性や課題を把握し、目指すべき将来像を共有するため、令和3年度に官民連携まちなか再生推進事業の採択を受け、地区の現状や課題を把握するための基礎調査の実施を行い、令和4年5月に地区内の関係者で構成する津市大門・丸之内地区未来ビジョン策定委員会を設置しました。

令和5年3月20日には、エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」が設立され、同日付けで「津市大門・丸之内地区未来ビジョン」が策定されました。

### 設立の経緯



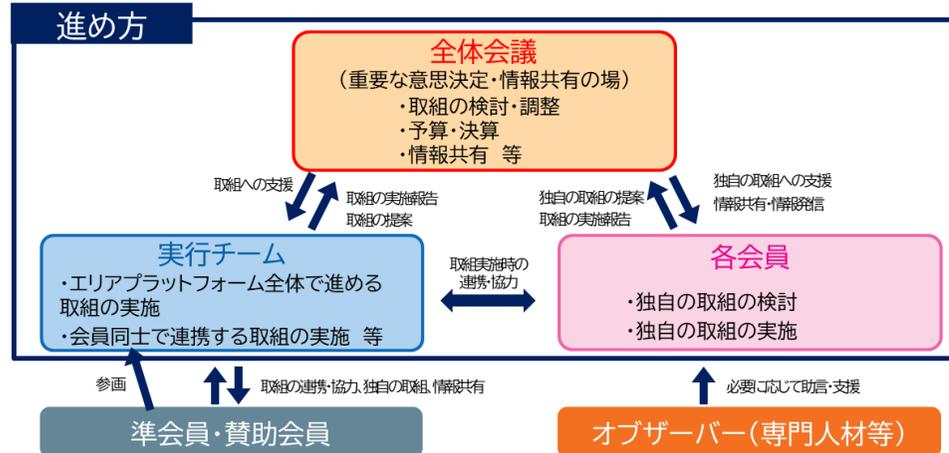
▲津市大門・丸之内地区未来ビジョン

### 正会員

令和7年12月時点

まちづくり会社	株式会社まちづくり津夢時風
自治会	敬和地区自治会連合会 養正地区自治会連合会 公益社団法人津青年会議所
商工団体	津商工会議所
商店街	津市大門大通り商店街振興組合 津市大門商店街商業協同組合 丸之内商店街振興組合
企業	岡三証券株式会社 株式会社津センターパレス 株式会社津松菱 株式会社百五銀行 Hotel 津 Center Palace 三重交通株式会社 津エアポートライン株式会社
医療機関	津生協病院
市民参画者	市民参画者 2名
行政	国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所 三重県県土整備部 津市都市計画部 津市商工観光部

### 進め方

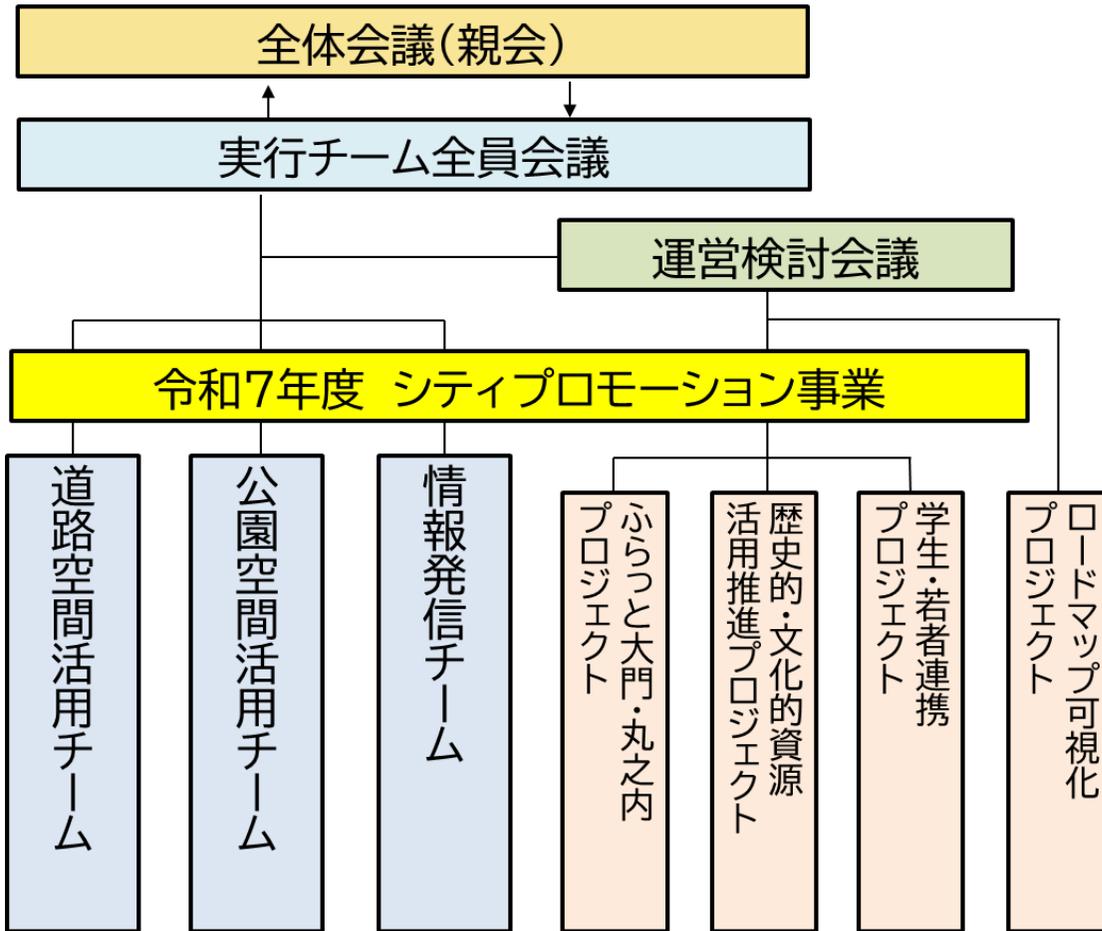


正会員21者のほか、準会員9者、賛助会員63者が参画しています

# 事例③ 大門・丸之内地区 津市

-エリアプラットフォームの事業実施体制-

## R7エリアプラットフォームの体系図



### ■全体会議

正会員の代表者を中心に、重要な意思決定及び情報共有等を行う場

### ■実行チーム全員会議

各チームメンバーが一同に介し、それぞれのチームの取組状況及び検討内容の報告等を行う場

### ■運営検討会議

会長・副会長・チームリーダー・サブリーダー等が集まり、チーム間の情報共有やエリプラ全体の方向性等の検討を行う場

■各チーム及び各プロジェクトチームは  
月1回行う会議において、企画・立案を行い、  
実行までをチームで実施

会員が各チームに分かれて活動

# 事例③ 大門・丸之内地区 津市

## -エリアプラットフォームの実施事業-

### 令和5年度

- 恒常的な賑わい創出を目的とした**道路空間活用実験**
- 地区内の公園や広場の**清掃・植栽活動**
- **公式SNSの開設**



▲道路空間活用実験



▲広場の植栽活動



▲公式SNS

### 令和6年度

- 来訪性・回遊性向上に向けた**シェアサイクル導入実験**
- 公園の利用促進及び民間活力導入可能性検証を目的とした**公園空間活用実験(@お城前公園)**
- 地区内の情報を発信するための**公式HP開設**



▲シェアサイクル導入実験



▲公園空間活用実験



▲公式HP

### 令和7年度

- 来訪性・回遊性向上に向けた地区内の名所・旧跡情報及び店舗情報を記載した**デジタルマップの作成**
- 公園が目的地となるかを検証することを目的とした**公園空間活用実験(@観音公園)**
- 大門大通り商店街道路の将来的な**道路整備イメージ図の作成**



▲デジタルマップの作成



▲公園空間活用実験



▲道路整備イメージ図





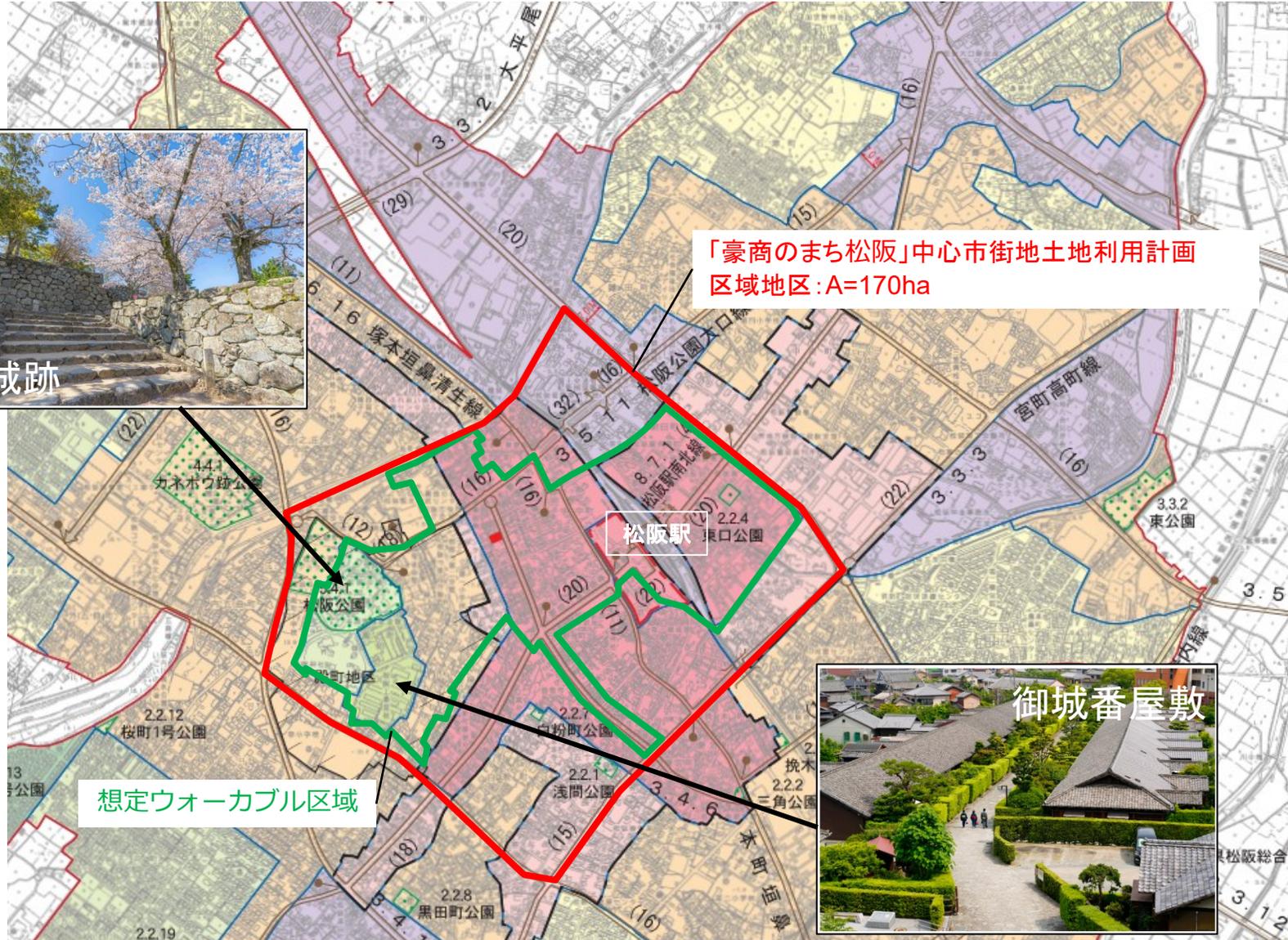
# 今後のウォークابل事業



そのほか、

松阪市で  
まちなかウォークابل推進事業を検討中

# 今後のウォークブル事業 -松阪市-



※検討中であり今後変更になる可能性があります

ご清聴ありがとうございました！